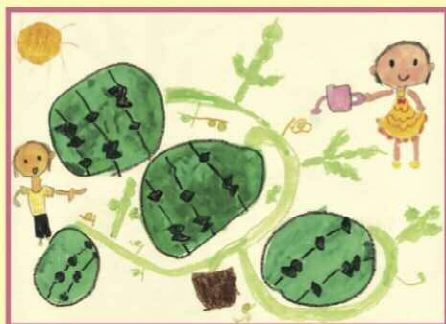


みていただくにあたって

子どもの絵は 心のあらわれです



「スイカがたくさんできたよ」

上の絵は、幼稚園で植えて自分たちで水やりをしながら育てたスイカが大きくなり、友達と一緒に収穫した時の絵です。スイカがとても大きかったことの驚きやたくさん収穫できた喜びが画面いっぱいに描かれた絵から伝わってきます。

一枚一枚の絵から、子どものつぶやきが聞こえてくるようです。絵に添えられたコメントからも、その思いをくみ取ってください。

幼稚園の生活のなかで

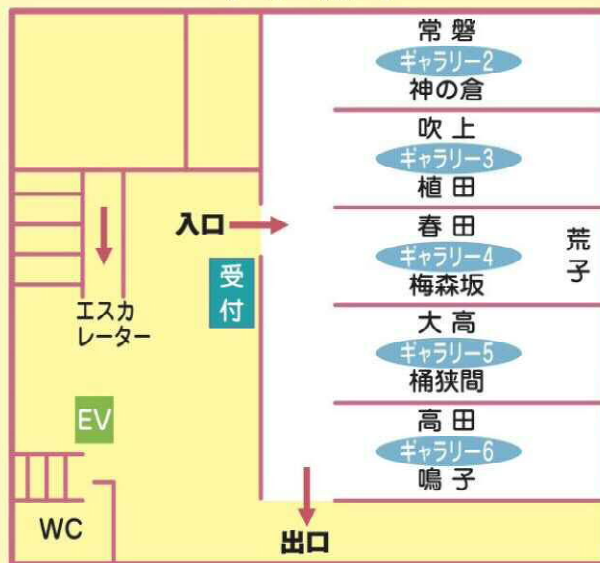
教師は、子どもが描きたいとき、作りたいときに、その思いが実現できるように、絵の具やパス、紙や空き箱など、いろいろな教材や素材を整えます。

また、「わあ、大きい」「みてみて」など、子どもが心を動かしたことに、教師も共感し、一人一人の表現したい気持ちが高まるように関わります。

表現する過程の子どものつぶやきや話に教師は耳を傾け、出来栄ではなく、その子なりの表現が豊かになるようにしています。

会場案内

(3 階)



本年度出品園

吹上 高田 常磐

荒子 春田 鳴子

桶狭間 大高 神の倉

梅森坂 植田

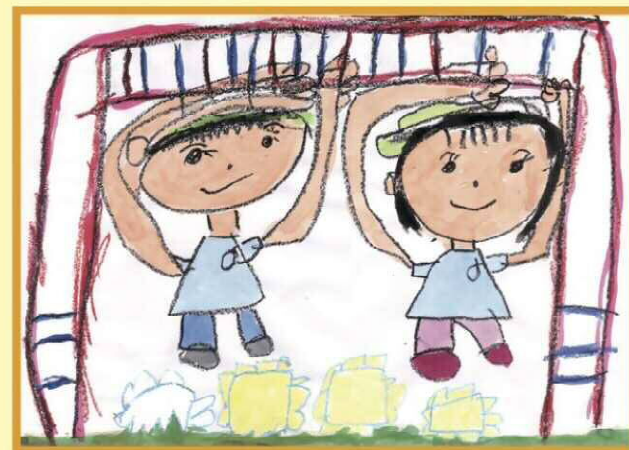
主催 名古屋市教育文化祭実施委員会
名古屋市教育委員会
名古屋市立幼稚園長会

協賛 名古屋市教育会
名古屋市立幼稚園PTA協議会

第2回 名古屋市教育文化祭

名古屋市立幼稚園

展覧会



友達と「どこまで行けるかな」って雲ていをしているの

日時

令和4年11月29日(火) ~ 12月4日(日)

開催時間 9:30~17:00 入館は16:30まで
〈最終日 9:30~16:00 入館は15:30まで〉

会場

名古屋市博物館 3階ギャラリー

地下鉄桜通線 桜山下車4番出口南へ徒歩3分

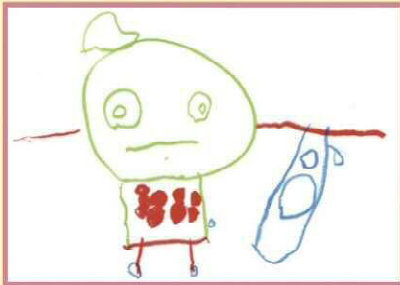
こんなことが表現につながります

楽しかったこと、うれしかったことなど、心を動かすできごとに出会ったとき、
子どもは自分なりに言葉や体、絵などで表現しようとしています。



3歳児の絵の表現の特徴

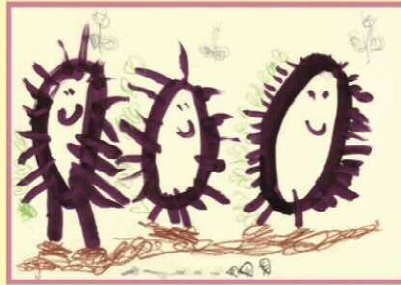
なぐり描きをしながら、腕を思いのままに動かして楽しんだり、描いたものを自分なりに具体的なものに見立てたりします。何度も何度も繰り返し描くことを楽しみながら形をとらえていきます。



「幼稚園に可愛い服を着ていくよ」

4歳児の絵の表現の特徴

興味や関心のあるものを感じたままに表現するようになります。また、思いつくままに次から次へと描くなかで、いろいろな色を使うことを楽しむようにもなります。



「おもほり たのしかった」

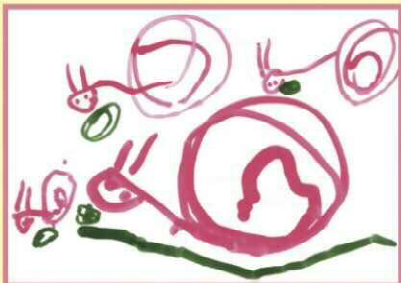
5歳児の絵の表現の特徴

見たことや印象に残ったことを描くようになります。ものごとを自分なりにとらえようとよく見るようになり、色や形など細かい部分まで表そうとします。

また、想像の世界や、友達と感動を共有したできごとでも表現するようになっていきます。



「カメさんがおさんぼしてたよ」



「カタツムリがはっぱをたべてるの」



「おかあさんのところまで ヨーイ ドン!」



「消防士になって火を消すよ」